

新潟市美術館  
コレクション展II

# 美術のモト — てん・せん・めん

2016年

9月17日(土) → 12月25日(日)

午前9時30分～午後6時 観覧券の販売は午後5時30分まで

休館日 | 月曜日(9月19日を除く)、10月8日(土)、9日(日)、11日(火)、18日(火)  
11月1日(火)、2日(水)

観覧料 | 一般 200円(160円)、大学・高校生 150円(110円)、中学生・小学生 100円(70円)

\* ( ) 内は団体(20名以上)料金

\* 土・日・祝日は中学生・小学生無料

\* 当館主催の企画展開催中はその観覧券でコレクション展もご覧になれます。

また、中学生・小学生は企画展と合わせて無料となります。

\* 団体観覧で解説をご希望の場合は、事前にご連絡ください。

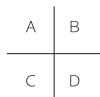
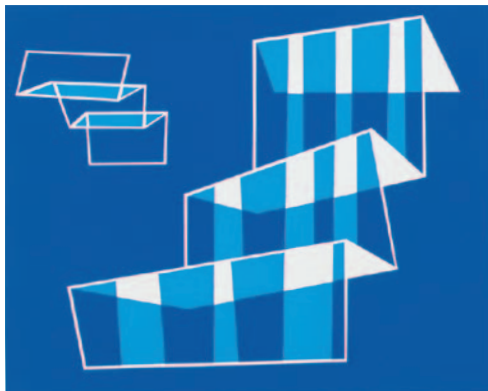
\* 市展開催中【10月12日(水)～16日(日)、19日(水)～23日(日)】は無料となります。

\* 障がい者手帳・療育手帳をお持ちの方及び一部の介助者は無料です(受付で手帳をご提示ください)。

左 李禹煥《点より》部分 1980年  
右 庄司達《白い布による空間 '68-7》部分 1968年



新潟市美術館  
Niigata City Art Museum



- A 李禹煥《点より》1980年
- B ブリジット・ライリー《ただよい1》1966年
- C 庄司達《白い布による空間 '68-7'》1968年
- D ジョセフ・アルバーズ《Formulation: Articulation》1970-72年  
© The Josef and Anni Albers Foundation / JASPER, Tokyo, 2016 C1139

粘土に二つ点が並んでいるだけで、顔に見えてしまうことがあります。線を一本引くだけで、広々とした地平線を思うこともできます。点を打ち、線を引くことは、太古の昔から現在に至るまで、幼い子どもたちにも繰り返されてきた、表現というものの原点、「美術のモト」にちがひありません。

本展では、新潟市美術館の所蔵品から、そんなシンプルなしぐさによる作品を集めました。点の繰り返し心地よいリズムを生み出す李禹煥の絵画。齋藤義重の、電動ドリルによる荒々しい描線、ゆらぐようなライリーの曲線は、絵画という平面を欺くかのように。庄司達の、布の張力がもたらす美しい曲面。バウハウスで教鞭を執ったアルバーズは、単純なカタチから色彩構成を探究しています。

点から線、線から面、二次元から三次元へ「てん・せん・めん」から生まれた豊かな造形世界をのぞいてみませんか。

### 交通のご案内

- ▶ タクシーで  
新潟駅万代口から約10分
- ▶ 自動車で  
【1】[高速道路]日本海東北自動車道、新潟亀田ICを降り、柳都大橋経由で約20分  
【2】国道8号線(新潟バイパス)紫竹山ICを降り、柳都大橋経由で約15分
- ▶ バスで  
A: [観光循環バス・朱鷺メッセ先回りまたは白山公園先回り] 乗車時間 約30分  
→バス停「新潟市美術館入口」下車→徒歩3分 ※一日14便運行  
B: [C6八千代橋線]乗車時間約16分→バス停「西堀通八番町」下車→徒歩5分  
C: [B1萬代橋ライン(BRT)など]乗車約10分→「古町」下車→徒歩12分(約860m)  
※最も便数が多いです  
※古町から[B:C6八千代橋線]または[C5西堀通線]入船営業所行きにも乗り継ぎできます



### コレクション展ギャラリートーク

当館学芸員による解説  
9月24日(土)、10月22日(土)  
11月26日(土)  
午後2時から2時30分  
\*直接常設展示室にお越しください。  
\*当日の観覧券が必要となります。  
(10月22日のみ無料)

### ふれあい美術館ガイド

美術館協会ボランティアによるご案内と解説  
10月16日(日)、11月20日(日)  
12月18日(日)  
午前11時から11時30分  
\*エントランスホールにお越しください。  
\*当日の観覧券が必要となります。  
(10月16日のみ無料)

### Lounge N きままプログラム

いつでもだれでも無料でご参加いただける気軽な造形プログラムを提供しています  
05 あの絵に会いに ~ 10月23日(日)  
06 みんなでつくるクリスマス  
11月3日(木・祝) ~ 12月28日(水)

### 同時開催の展覧会

第48回新潟市美術展  
前期:10月12日(水) ~ 10月16日(日)  
後期:10月19日(水) ~ 10月23日(日)

### アンパンマンとやなせたかし展

11月3日(木・祝) ~ 2017年1月15日(日)

### ◇美術講座

「やなせたかしの哲学~何のために生きるのか~」  
講師:山岸 亜友美(当館学芸員)  
12月17日(土) 午後2時から(90分程度)  
\*参加無料、定員100名、事前申込不要

### 新潟美術館のお知らせ TEL 0250-25-1300

皇妃エリザベートが愛したドナウの至宝 ヘレンド展  
8月30日(火) ~ 10月30日(日)  
第10回秋葉区美術展覧会  
11月12日(土) ~ 11月20日(日)  
西区の隠れた名品展・新潟美術館所蔵品展  
11月26日(土) ~ 12月25日(日)



新潟市美術館  
Niigata City Art Museum

〒951-8556 新潟市中央区西大畑町5191-9  
TEL. 025-223-1622/FAX. 025-228-3051  
Mail. museum@city.niigata.lg.jp  
www.ncam.jp/  
f 新潟市美術館公式Facebook  
www.facebook.com/ncam.tsunagaru/